

9月16日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況は国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です  
医療提供体制は実質的に国評価レベル3  
(コロナの感染爆発により適切な医療を提供できなくなるレベル)と同様の状況にあります

## 医療ひっ迫警報発令中!

県内全域が「BA.5 対策強化地域」です 期間:8月9日(火)~9月30日(金)

家族単位の自助として  
右の3点の徹底を  
お願いします!

- ・家族にコロナを持ち込まない
- ・家族にうつさない
- ・家族で感染を拡げない

オミクロン BA.5 による感染はピークを越え、減少傾向にあります。本県ではコロナ患者を受け入れる確保病床の利用率は依然として高い水準にあり、医療提供体制はひっ迫しております。

受け入れ病院のクラスターも減少していますが、各病院で医療従事者が感染あるいは濃厚接触者となり休職する事態が続いており、一部の病院では通常診療に支障が生じております。

こうした医療機関の状況から、救急車が、コロナやそれ以外の救急患者を直ちに病院に搬送することが困難な事案の発生が続いています。

県内の医療提供体制のひっ迫状況を悪化させず、少しでも早く県内医療を正常化させるために、「静岡県医療ひっ迫警報」を発令しています。

県民のみなさまには、引き続き感染リスクの高い行動の自粛等の御協力をお願いします。

### ①適切な受診のお願い

基礎疾患がなくワクチン接種をされている60歳未満の方はオミクロン株では重症化するリスクは低いので、発熱しても、まずは、市販薬(咳どめ、解熱剤等)で対応をお願いします。コロナで重症化しやすい高齢者や基礎疾患のある方、コロナ以外の緊急性のある疾患の方が、医療を速やかに受けられるように、御協力をお願いします。

### ②不要不急の外出控えのお願い

年齢や重症化リスクの有無にかかわらず、混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出は極力控え、外出する場合であっても、大人数での行動を避けるようお願いします。

また、御自身で「自分は重症化リスクがある」と判断されている方、重症化リスクがある人と接する機会のある方、仕事や家庭の事情でできる限り感染を避けたい方、発熱やのどの痛み等の自覚症状のある方は、不要不急の外出を控えるようお願いします。

### ③会話や食事の際の適切なマスク着用のお願い

感染力が過去最強の BA.5 では、マスク無しの会話(イコール)感染成立となるリスクが高いです。マスクを外しての会話や食事は家族とのみ行っていただき、家族以外の方とは、必ずマスク着用で会話し、会食ではマスク会食を確実に行うようお願いします。酔うとマスク会食ができない場合はノンアルコールをお願いします。

### ④ワクチン接種のお願い

5歳以上の未接種の方、12歳以上で3回目、60歳以上又は60歳未満の基礎疾患のある方で4回目接種可能な時期であるがまだ接種をすませしていない方は、できるだけ早く接種をお願いします。

9月15日現在

入院患者数 A	病床数 B	病床利用率 A/B
354人	853床 <sup>※1</sup>	41.5%
	805床 <sup>※2</sup>	44.0%

※1 即応病床数(コロナ確保病床以外の病床数を含む)

※2 コロナ確保病床数

直近1週間の10万人当たり  
新規陽性者数

509.4人

# 県民・事業者の皆様に具体的に行っていただきたい取組

## 県民の皆様へ（「自助」の取組）

### ○適切な受診

- 基礎疾患がなく、ワクチンを接種されている60歳未満の方にとっては、自宅での安静と市販薬で自然に治る病気です。**事前に咳止め・解熱剤などの準備**をお願いします。
- 救急医療が緊急に必要な人の診療が遅れないように、**夜間・休日は、軽いかぜ症状だけの場合は、受診を控え、平日の日中にかかりつけ医など地域の医療機関を受診**してください。（お子さんの症状が気になる場合は、必要に応じて、#8000（静岡こども救急電話相談）をご利用ください。）

### ○旅行や外出の際の注意点

- 人との接触が多い**感染リスクが上がる場所への外出**や**重症化リスクの高い人がいる場所への訪問**は、必要性を再検討し、**できるだけ控えて**ください。
- 外出する場合には、訪問先での感染リスクの高い行動に十分注意し、混雑した場所への訪問の回避、不織布マスクの着用、手洗いや手指消毒、室内換気などの徹底をお願いします。

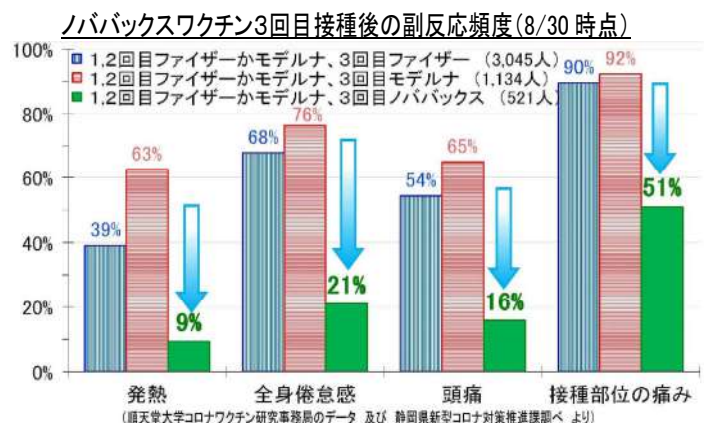
### ○マスクの着用

- 飲食の際にはマスクを外しての会話は家族のみの場合とし**、それ以外の方とは食べる時は会話をせず、会話する時は、必ず不織布マスクを着用するようお願いします。
- 特に多人数、長時間の会話では、お互いに**不織布マスクの着用を徹底**してください。こまめな換気を行わない場合には、BA.5の感染力の強さから感染リスクが高まります。
- 「**屋外では、まわりに人がいなければマスクは不要**」、「**就学前の子どもは、マスクは原則不要**」です。
- 適切なマスクの着脱ができるよう、**常時、マスクの携行**をお願いします。



### ○早期のワクチン接種

- 3回目にノババックス社製のワクチンを接種した場合の副反応は、ファイザーやモデルナと比べて少ない傾向にあります。**副反応を理由に3回目接種を控えていた方は、ノババックスのワクチン接種を御検討**ください。



## 事業者の皆様等へ（「共助」の取組）

### ○事業所における取組

・事業者の皆様は、職場や店舗等における基本的な感染防止対策の徹底、特に**換気の励行、「居場所の切り替わり」での感染防止対策**や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組など、感染防止対策を継続してください。

### ○学校等における取組

・学校や保育所等では、マスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行動の回避に努めてください。

・職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、部活動や課外活動も休み、市販薬（咳どめ・解熱剤等）を服薬するなど、自宅で静養してください。

### ○福祉施設等での取組

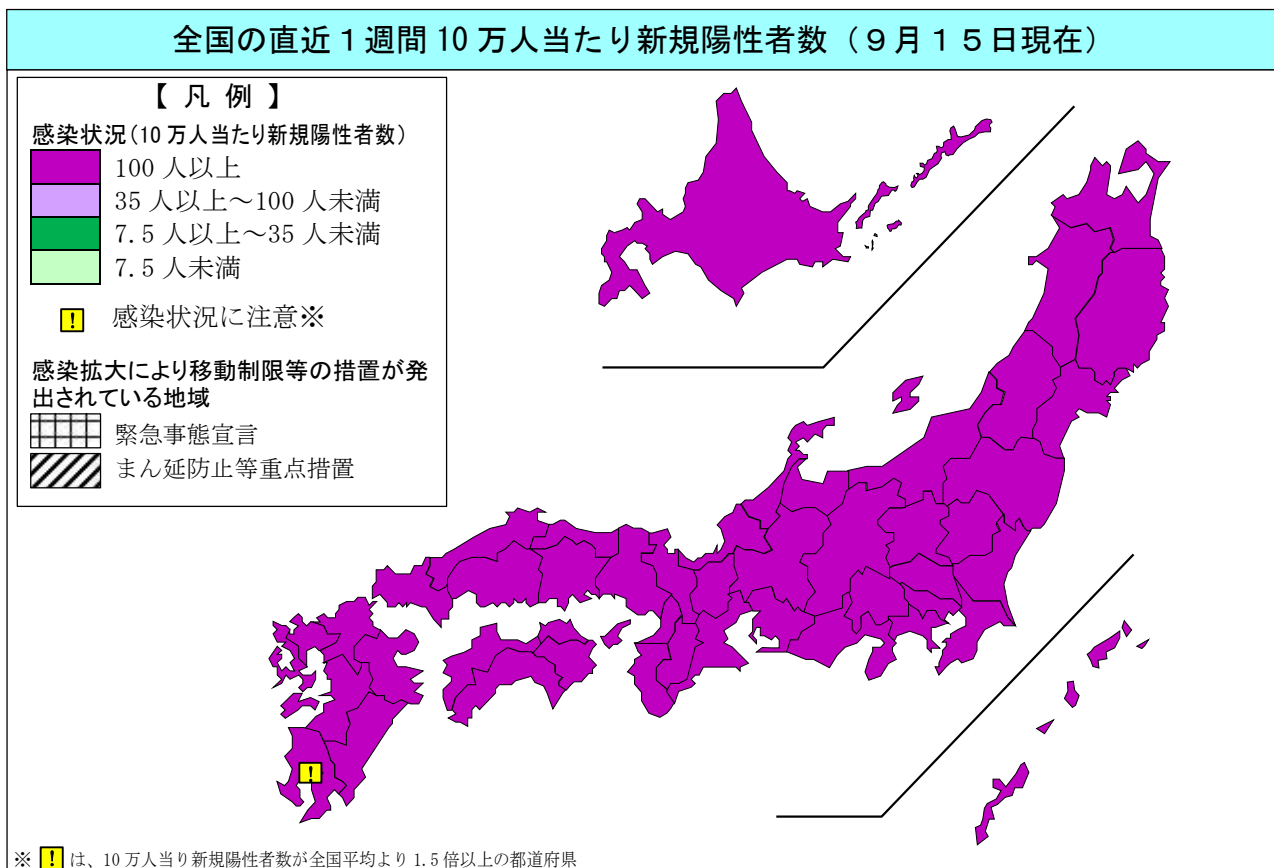
・福祉施設等の事業者の皆様は、**県から配布された抗原定性簡易キットを活用して週に一度の定期検査**を行い、陽性者の早期発見に御協力願います。

### ○催物（イベント）における留意事項

・催物（イベント）の主催者の皆様は、3密の回避など基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者の把握に努めてください。

・参加人員 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。

・**イベントにおいて、会話の場面や密集する場面では、参加者にマスクの着用を徹底してください。**



次回発表予定 令和 4 年 9 月 22 日（木）

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

## 静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	8月26日～9月1日		9月1日～9月8日		9月9日～9月15日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	1,289	679.6	1,034	545.1	706	372.2	沼津市	23,129
熱海市	36,351	248	682.2	184	506.2	130	357.6	熱海市	4,389
三島市	108,435	902	831.8	659	607.7	590	544.1	三島市	13,213
富士宮市	128,748	1,101	855.2	866	672.6	612	475.3	富士宮市	14,563
伊東市	65,704	504	767.1	312	474.9	178	270.9	伊東市	7,487
富士市	245,089	2,145	875.2	1,644	670.8	1,146	467.6	富士市	31,147
御殿場市	87,345	572	654.9	489	559.8	408	467.1	御殿場市	12,060
下田市	21,161	81	382.8	76	359.2	50	236.3	下田市	2,296
裾野市	51,206	343	669.8	343	669.8	273	533.1	裾野市	5,391
伊豆市	29,427	187	635.5	150	509.7	101	343.2	伊豆市	2,712
伊豆の国市	46,976	389	828.1	230	489.6	217	461.9	伊豆の国市	6,156
東伊豆町	11,771	129	1095.9	51	433.3	20	169.9	東伊豆町	892
河津町	6,907	34	492.3	9	130.3	4	57.9	河津町	551
南伊豆町	7,970	36	451.7	19	238.4	22	276.0	南伊豆町	599
松崎町	6,246	35	560.4	38	608.4	14	224.1	松崎町	423
西伊豆町	7,384	43	582.3	38	514.6	17	230.2	西伊豆町	633
函南町	36,859	259	702.7	217	588.7	151	409.7	函南町	4,724
清水町	32,099	224	697.8	223	694.7	257	800.6	清水町	4,573
長泉町	43,015	349	811.3	374	869.5	487	1132.2	長泉町	5,959
小山町	18,600	157	844.1	75	403.2	88	473.1	小山町	2,520
東部20市町	1,180,970	9,027	764.37	7,031	595.36	5,471	463.26	東部20市町	143,417
静岡市	692,632	5,990	864.8	4,440	641.0	3,115	449.7	静岡市	101,815
島田市	96,099	938	976.1	757	787.7	586	609.8	島田市	10,942
焼津市	136,752	1,312	959.4	1,028	751.7	807	590.1	焼津市	18,423
藤枝市	142,069	1,232	867.2	930	654.6	753	530.0	藤枝市	16,508
牧之原市	44,275	332	749.9	273	616.6	202	456.2	牧之原市	4,901
吉田町	28,936	261	902.0	163	563.3	95	328.3	吉田町	3,800
川根本町	6,438	18	279.6	10	155.3	8	124.3	川根本町	310
中部7市町	1,147,201	10,083	878.92	7,601	662.57	5,566	485.18	中部7市町	156,699
浜松市	791,854	6,459	815.7	5,024	634.5	4,308	544.0	浜松市	102,067
磐田市	166,310	1,279	769.0	1,111	668.0	802	482.2	磐田市	21,906
掛川市	115,133	657	570.6	753	654.0	637	553.3	掛川市	13,924
袋井市	86,928	746	858.2	779	896.1	517	594.7	袋井市	11,537
湖西市	58,667	652	1111.4	421	717.6	331	564.2	湖西市	7,517
御前崎市	31,396	176	560.6	159	506.4	109	347.2	御前崎市	3,926
菊川市	47,355	294	620.8	262	553.3	248	523.7	菊川市	6,290
森町	17,764	78	439.1	142	799.4	108	608.0	森町	1,862
西部8市町	1,315,407	10,341	786.14	8,651	657.67	7,060	536.72	西部8市町	169,029
その他		81		78		67		その他	3,057
合計(静岡県)	3,643,578	29,532	810.52	23,361	641.16	18,164	498.52	合計(静岡県)	472,202

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり



# マスクは常に携帯しましょう！ 場合別マスク着用の参考表

周囲の人の状況 屋内/屋外	自分1人のみ	同居人のみ	同居人以外の人々 (事例の赤字は国通知の事例)			
			2 m以上離れている		2 m以内にいる	
			ほとんど会話無し	会話・発声あり	ほとんど会話無し	会話・発声あり
<b>屋内</b> ※1	不要 例) 1人で部屋で過ごす	不要 例) 家族で居間で団らん	不要 例) 図書館で席を離れて座り自習	推奨※2 例) 離れた席でおしゃべり	推奨 例) 通勤電車・バスの中	推奨 例) 狭い会議室での会議、カラオケ、麻雀
<b>屋外</b>	不要 例) 1人で散歩や自転車	不要 例) 家族でハイキング	不要 例) 静かにランニング・サイクリング・釣り	不要 例) 密にならない外遊び・テニス	不要 例) 徒歩通勤、静かな行列、野外観劇	推奨 例) 繁華街・観光地の人混み、友人とBBQ、球技観戦

\* 就学前の子どもは、マスクは原則不要



\* 高齢者や基礎疾患のある人、またはそのような方と接する人は、マスク着用を推奨

\* マスク着用なしで咳やくしゃみをする際は、口鼻をハンカチやそででおおう  
(咳エチケット)

※1 ; 車内(電車、バス、自家用車等)を含む

※2 ; 十分な換気等の感染対策をしている場合はマスクを外すことも可



マスクは いつも かばんに 入れる! マスクを  つける つけない 

まわりのひと いえ・のりもの または そと	じぶん だけ	かぞく だけ	かぞくではないひとたち			
			2めーとるよりも とおい		2めーとるよりも ちかい	
			しゃべらない	しゃべる	しゃべらない	しゃべる
たてものや のりもの なか 	 へやに いる	 かぞくで てれび	 とおくにはなれて しずかに どくしょ	 ※ とおくにはなれて しゃべる	 ひとが おおい でんしゃ、ばす	 せまい へやで、 しゃべる、うたう
たてものの そと 	 さんぽ	 かぞくで さんぽ	 らんにんぐ、 じてんしゃ、むしとり	 おにごっこ、 どっじぼーる	 あるいて がっこう へ いくとき	 ひとが たくさん いる ところ

- \* しょうがっこうに はいる まえの こどもは、マスクは いらぬい (したい こどもは してよい)
- \* おとしよりや びょうきの ひと、その ひとに あうとき、びょういんに いくときは、マスクを する
- \* マスクなしで せきや くしゃみを する ときは、くち はなを はんかちや ふくで おさえる
- ※ かぜが おおく はいる へやでは、マスクを はずしても よい

# 新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応【オミクロン株版】

(令和4年7月12日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民、事業所等に最大限の行動抑制等を要請</li> <li>・県及び医療現場の判断で一般医療の制限</li> </ul>	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域に必要な対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル2での対応に加え、県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急の移動自粛(注2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル2での対応に加え、営業時間の短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル2での対応に加え、開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業種別ガイドラインの遵守</li> <li>・出勤者の削減等を強力に推進</li> <li>・施設の入場者整理等</li> </ul>
2 警戒を 強化すべき レベル	※①かつ②～④のいずれか  (状況) ①2週連続増加  (10万人当たり) ②100人以上	(病床占有率) ③20%以上 で上昇傾向  (入院患者数) ④100人以上 で増加傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染リスクの高い行動の回避</li> <li>・感染拡大防止に必要な対策の実施</li> <li>・保健所の体制強化、必要病床の段階的確保</li> </ul>	基本的な感染防止対策の強化・徹底(感染状況や医療ひっ迫状況により必要に応じて行動制限等を要請)			
1 維持すべき レベル	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な感染防止対策の継続</li> <li>・ワクチン接種の推進</li> <li>・医療体制の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル1での対応に加え、感染リスクが高い行動に対する注意喚起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル1での対応に加え、こまめな換気や密の回避等感染防止対策の一層の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル1での対応に加え、感染防止対策の一層の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業種別ガイドラインの遵守</li> <li>・人の接触低減の取組実施の徹底</li> </ul>
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店や対象者全員検査の場合は要件を緩和する場合がある(より強い措置が必要な場合は緩和しない)